

2021年10月20日
中央日本土地建物グループ株式会社

“「はたらく」を解き放つ”中規模オフィスビル 「REVZO 虎ノ門」 2021年度「グッドデザイン・ベスト100」受賞

中央日本土地建物グループ株式会社の子会社である中央日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目代表取締役社長 平松哲郎）は、“「はたらく」を解き放つ”をコンセプトとする中規模オフィスビル「REVZO（レブゾ）」シリーズの第一号物件「REVZO 虎ノ門」が、2021年度のグッドデザイン賞を受賞し、さらに受賞対象の中で、審査委員会により特に高い評価を得た「グッドデザイン・ベスト100」に選出されたことをお知らせ致します。

本審査では、「REVZO 虎ノ門」について、「中規模オフィスビルの新しい普遍的形式を見出すプロジェクトとして意義がある」との評価をいただいています。



**GOOD DESIGN
AWARD 2021**

**BEST
100**

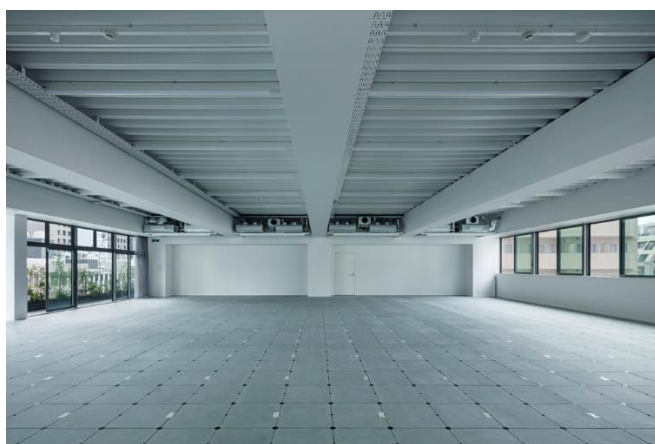
1. 受賞プロジェクト「REVZO 虎ノ門」について

「REVZO」は、働き方改革の進展、ワークライフバランスやウェルビーイングの実現など、ますます多様化が進むオフィスニーズに応えるとともに、オフィスワーカーが自分らしく、いきいきと働ける環境を実現するため立ち上げた中規模オフィスブランドです。第一号物件となる「REVZO 虎ノ門」はデザインパートナーである建築家の川島範久氏と共に計画を進め、2020年6月に竣工、続く2021年2月に第二号物件となる「REVZO 日本橋堀留町」が竣工、現在は第三号物件「REVZO 一番町」（2022年4月竣工予定）の開発を進めています。

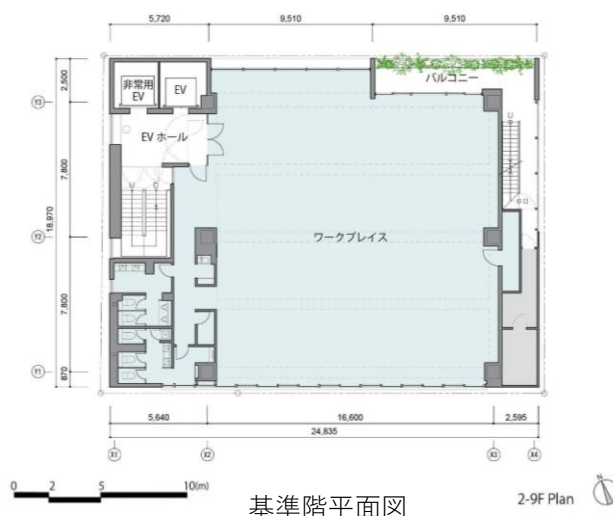
「REVZO」では、“「はたらく」を解き放つ”というコンセプトをベースに、「自由に」、「健やかに」、「知的に」、「快適に」、「上質に」、「安全に」という6つのブランド・バリューを定めており、「REVZO 虎ノ門」においても「開放的なスケルトンの貸室」、「知的な活動を促すラウンジ」、「五感を魅了し創造性や好奇心を誘発するエントランス」といったブランド・バリューを体現するさまざまなデザインと機能を取り入れています。

2. 審査員評価コメント（抜粋）

- ▶ 「中規模オフィスビル」にはいまだ普遍的な形式が存在しているとは言えず、これを見出すプロジェクトとして意義がある。
- ▶ 大きな工夫は、通常は敷地の背後側に固められる縦動線や設備のコアブロックを建物の両サイドに配置した点。これにより、オフィス空間に前後両面からの十分な採光と通り抜ける自然換気を獲得するとともに、高い天井高を確保している。
- ▶ デッドスペースとなりがちな屋外避難階段と避難テラスを前面道路側に配置して、心地よい外部の居場所としていることなど、新たな要素の導入によらず通常のオフィス建築の要素群の再編により、様々な効果を得ており、中規模オフィスビルの新しい普遍的形式を示していると考えられる。



基準階オフィス



3. 「REVZO 虎ノ門」物件概要

物件名称	REVZO 虎ノ門
所在地	東京都港区西新橋 1-8-1
敷地面積	501.57 m ² (約 151.72 坪)
用途地域	商業地域
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅徒歩 3 分 ・都営三田線「内幸町」駅徒歩 3 分 ・東京メトロ日比谷線・丸ノ内線・千代田線「霞ヶ関」駅徒歩 4 分 ・JR 山手線「新橋」駅徒歩 7 分
竣工	2020 年 6 月
構造	鉄骨造・一部鉄筋コンクリート造
規模	地下 1 階 地上 11 階
用途	事務所
延床面積	4,570.98 m ² (約 1,382.72 坪)
基準階面積	355.42 m ² (約 107.51 坪)
事業主	中央日本土地建物株式会社
デザイン監修	川島範久建築設計事務所
設計	川島範久建築設計事務所 (建築) 中央日本土地建物株式会社 (建築・設備) 平岩構造計画 (構造)
監理	中央日本土地建物株式会社 (建築・設備) 平岩構造計画 (構造)
施工	株式会社安藤・間

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室 (西村・平山)

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940